

# The PICUS Sonic Tomograph 樹木内観診断

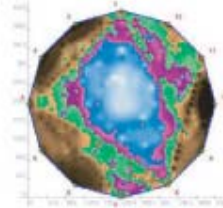
景観設計・樹木診断治療 木風 KOFU



幹周 16.3m のクスノキ (熊本県内)

## 日本最大計測記録

当計測チームでは、幹周13.6mのクスノキの内観診断に成功した実績を持っております。卓越した技術によって、最大幹周34mまでの大径木の計測が可能です。



クスノキの断層画像

### 【カラーチャート】



## 樹木内観診断について

樹木の内部で発生する腐朽の診断を行う際、我々樹木医は木槌打診、インパルスハンマー、レジストグラフなどを用いた測定方法を実施してきました。これらの方法では樹幹が大きくなればなるほど正確な診断はより難しく、しかし大きな樹木ほど正確な診断が必要と言うジレンマに悩まされてきました。木風KOFUでは、日本で初めて[PICUS]を導入したアースグリーン・ナガタの事業を引き継ぎ、街路樹から巨木まで数多くの樹木の断層画像の測定実績を踏まえ、これまで以上の測定サービスを提供しております。[PICUS]での測定は、従来の手段では極めて発見が難しい腐朽の確認、その逆に激しい腐朽により伐採しかないと判断されるような樹木が実は治療可能な初期腐朽である場合など、これまでの診断を考え直さなければならないものとなりました。

[PICUS]の特性は、狭所、高所、崖地など特殊な現場にも対応でき、現場でのコンピュータ解析による腐朽分布のカラー表示などがあり、わかりやすくスピーディーな計測が可能です。

国内で最も早く計測サービスを実施してきた樹木医と専門家による樹木内観診断を是非ご活用ください。

## PICUS について

ご存知のように音は、固体>液体>気体というように密度の順に伝わりやすい性質を持っています。音が樹木内部を伝わる時も同様です。健康な部位は密度が高く速度が上がり、腐朽を受けた部位は密度が低く速度が下がります。PICUS では、この「腐朽と音の関係」を応用することで断層画像を測定しています。再現性良く高精度に測定するには十分な経験を持ったオペレーターが不可欠です。



1. 幹周を巻尺で測り幹の周りに一定間隔で鉄釘を打つ



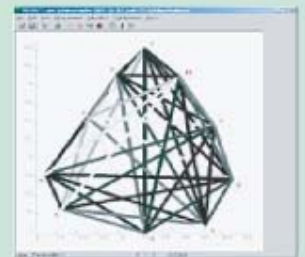
2. ストラップにモジュールを装着、釘にセンサーを取り付ける



3. Yケーブルとハンマーを用いて全部の鉄釘をノックする

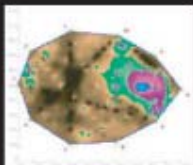


4. PC上で断層画像を計算・表示保存する



PICUS アルゴリズム模式図

### <事例 1: カシワの測定例>

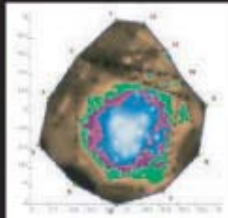


左: 幹の断面

中: 同木の断層画像

右: 2図を重ね合わせた画像

### <事例 2: ヤマモモの測定例>



### 樹木内観診断料金

PICUS使用料金	¥ 100,000
測定作業(3名)	¥ 150,000
データ解析	¥ 50,000
診断報告書作成	¥ 30,000
合計	¥ 330,000

※交通費等は別途お見積いたします。

※現場の状況や樹木の形状計測本数により、金額は変更することがございます。詳しくはお問い合わせください。

PICUS についての詳細は

日本環境計測(株) [www.environment.co.jp](http://www.environment.co.jp) をご参照ください。

お問い合わせ先

木風 KOFU  
樹木医 岡山瑞穂

〒146-0093

東京都大田区矢口 1-28-5 トリニティグリーン 103  
office@kofu-japan.com TEL/FAX03-6413-1855